

出前講座実施報告書（第1四半期分）



令和5年4月～6月までの講座について

令和5年度は、4月～6月までの間に4件の講座を開催しました。（右表1.参照）。藤前干潟近隣の小学校で依頼があった他、名古屋市内の企業からも依頼がありました。

表1. 4月～6月までに開催した講座の実施概要

<p>1. 飛島村立飛島学園 実施日：令和5年5月30日(火)10:00～11:00（2時間目） 対象：小学校4年生2クラス（合計40名） 対応：名古屋自然保護官事務所職員2名 テーマ：藤前干潟生きものの魅力にせまる！ プログラム内容：藤前干潟についての講座、藤前干潟の生きもの観察</p>
<p>2. 株式会社マクニカ 実施日：令和5年6月2日(金)10:00～10:50（オンライン開催） 対象：名古屋オフィス在籍社員（合計19名） 対応：名古屋自然保護官事務所職員3名 テーマ：藤前干潟から考えるごみ問題と私たちの暮らし プログラム内容：藤前干潟についての講座、環境省職員への質疑応答</p>
<p>3. 名古屋市立高木小学校 実施日：令和5年6月14日(水)9:35～10:20（2時間目） 対象：小学校3年生3クラス（合計74名） 対応：名古屋自然保護官事務所職員3名 テーマ：藤前干潟生きものの魅力にせまる！ プログラム内容：藤前干潟についての講座、藤前干潟の生きもの・ごみ標本等の観察</p>
<p>4. 名古屋市立八熊小学校 実施日：令和5年6月28日(水)9:45～11:35（2～3時間目） 対象：小学校4年生2クラス（合計42名） 対応：名古屋自然保護官事務所職員2名 テーマ：藤前干潟生きものの魅力にせまる！ プログラム内容：藤前干潟についての講座、ワークシートを用いた生きもの観察 藤前干潟のマイクロプラスチック観察</p>

飛島村立飛島学園での様子



児童のみなさんは、藤前干潟のクイズにも元気に答えてくれました。

株式会社マクニカでの様子（オンライン）



ごみ減量のきっかけになった藤前干潟から地域清掃の意義等を知ってもらう事が出来ました。

名古屋市立高木小学校での様子



児童たちは、よく耳を傾け真剣にメモを取っていました。

名古屋市立八熊小学校での様子



藤前干潟の生きものについて、興味を持って聞いてくださいました。

体験プログラム①



・観察シートを用いて、藤前干潟から連れてきた生きものをスケッチし、よく観察してもらいました。

体験プログラム②



・藤前干潟の堆積物の中からピンセットでマイクロプラスチックだけを分けるという体験をしました。